

【ぐんま医工連携活性化ファンド】 株式会社 ICST への出資について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社が、ぐんぎんリース株式会社と共同で運営するぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合(ぐんま医工連携活性化ファンド、以下「本ファンド」という。))は、株式会社 ICST(本社:埼玉県さいたま市、代表取締役:横井博之、以下「ICST」という。)からの第三者割当増資を引き受け、出資を実行しましたので、お知らせいたします。

ICST は、2004 年の創業以来、医療機器・健康機器の流通・販売(輸出入)に取り組み、国内販路に加え、特にロシア・中国を中心とした海外販路を拡大しており、日本の医療機器・健康機器の輸出推進の一助を担っています。今後、それらの販路をより一層効果的に活用するため、自社による医療機器・健康機器の開発を推進し、国内販路・海外販路ともに展開していくことを企図しています。

今般、本ファンドからの出資により、ICST は医療機器・健康機器の自社開発を加速するとともに、国内外の販売先を開拓するための人材も強化してまいります。なお、自社製品の開発及び製造等に際しては、本ファンドが拠点とする北関東の大学・研究機関との連携、ものづくり企業とのサプライチェーンの構築、本ファンドの投資先との連携による製品ラインナップの拡充等を進め、事業の加速化を図るとともに、ものづくり企業の医療産業参入を促進してまいります。

今後も、本ファンドは、医療産業の振興に資する事業者に対し、事業の成長に必要なリスクマネーの提供と人的支援を行うことで、「産・学・官・金」(※)連携の構築による、地域経済の活性化ならびに地方創生に資する産業のモデルケースを構築したいと考えております。

※「産・学・官・金」とは、産業、大学、自治体・国、金融機関の略。

【参考資料】

株式会社 ICST 開発品のインジェクショントレーナー
(医師、看護師のトレーニング等に使用)



株式会社 ICST の概要

企業名	株式会社 ICST
設立	2004 年6月
本社所在地	埼玉県さいたま市
代表取締役	横井 博之
事業内容	医療機器・健康機器の輸出入・企画・開発・販売

ぐんま医工連携活性化ファンドの概要

名称	ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合
ファンド総額	8.6 億円
組合員	株式会社群馬銀行 株式会社東和銀行 桐生信用金庫 あかぎ信用組合 群馬県信用組合 株式会社地域経済活性化支援機構 REVIC キャピタル株式会社 ぐんぎんリース株式会社
業務運営者	REVIC キャピタル株式会社、ぐんぎんリース株式会社
設立日	2014年11月17日

以上

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 9 階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部：TEL 03-6266-0590 担当：佐藤 剛、早坂 太一